

# JAPAN CHALLENGER AWARD



2019.11.03 SUN

12:00 START

@OSAKA JUSO

サポーターズ



報告書

JAPAN CHALLENGER AWARD for youth

拝啓 ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

去る11月3日、JAPAN CHALLENGER AWARD for youthを盛況のうちに終えることができました。皆さま方には様々なご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

学生の素敵な想いを育み、発信する場所を提供すると共に「自分らしく生きる」という生き方を考えるきっかけを作ることを目的として、本プロジェクトを企画・運営いたしました。

関西に住む／学ぶ／働く仲間が大きな舞台に立ち、自らの想いを発表することで、それを聞いた大学生一人一人が、自らの生き方について考え、自らの想いの実現に向けて一歩を踏み出すきっかけとしてもらいたい。

そして、ただの想いに終わることなく、熱く強い志をもった学生起業家をこの関西から生み出したい。そんな思いの中、活動してまいりました。

これからも、大学生が起業を身近に感じ、全国へ、世界へ羽ばたく起業家を輩出するために、「JAPAN CHALLENGER AWARD for youth」が継続して実施できれば幸いです。これからもどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

敬具

令和1年11月 吉日

JAPAN CHALLENGER AWARD for youth 運営事務局

# **JAPAN CHALLENGER AWARD** For youth

---



---

## 開催概要

■日時:2019年11月3日(日曜日)  
12:00~17:00(16:00~17:00は交流会)

■場所:ひとつくりホール  
(〒532-0013 大阪府大阪市淀川区木川西2丁目2-5 三和ビル)

■規模:約110名(学生100名・社会人10名)

■参加費:1000円  
(交流会の飲食費を含む)

■参加:97名(学生77名+協賛企業・ゲスト13名+パフォーマー・プレゼンター7名)

■主催:一般社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト

■協力:弥蔵舎株式会社

■協賛:恩地食品株式会社、三和建設株式会社、株式会社ゴーゴーカレーグループ  
キャリア美人株式会社、株式会社賢者屋、株式会社サポーターズ

■内容:企業ブース・学生に4名による夢のプレゼンテーション  
学生サークルによるパフォーマンス・トークセッション・社会人を含む学生交流会



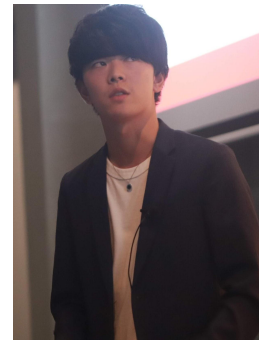
## (1) ブース出展コンテンツ

3社の企業と関西に拠点を置く10団体がブースを出展しました。  
参加者は受付でお渡ししたスタンプラリーカードを持ち、各ブースを周りシールを貯めて景品交換を行いました。



## (2) プレゼンテーション

4名の選ばれた学生起業家が皆さんの前で事業のプレゼンテーションを行いました。





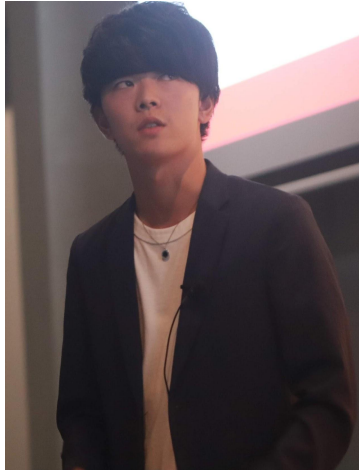
## 松葉 琉我さん

夢中が見つかる学習教室「Kids Lab.」で10年後に役立つスキル学習教育や立命館大学と共同でアクセラレータープログラムの開発などを行う。Kids Lab.やアクセラレータープログラムを通して関西の子供・学生がスタートアップや課題解決に興味を持てる環境やその後に仲間や資金などをスムーズに獲得できる環境づくりなどを行なっている。

## 山口 真由さん

大阪府立夕陽丘高等学校 3年生 2001年生まれ。大阪府出身。日本経済大学主催2018年高校生未来開発ビジネスアイデアコンテストで最優秀賞を受賞後、株式会社BOUQUET LAB(ブーケラボ)設立。現在は株式会社BOUQUET LAB代表取締役として学生に『働く』を伝えるためのイベントとして学生が審査員の企業説明会イベント『BOUQUET AWARD』のプロデュースをしている。また、株式会社MOVEDのプロモーションマネージャーとしてイベント運営、新規事業を担当。





## 平田 英聖さん

大和大学3回生 大学1回生の時に参加したインターンで人との繋がりに無限の可能性を感じ、大学2回生時には学生団体を設立。現在は吹田にて中小企業と学生をつなげるBar Bluを経営しながら、新サービスである学生専用クラウドソーシングサービスを開発中。

## 濱田 祐太さん

株式会社ローカルフラッグ 代表取締役 1996年生まれ。京都府与謝野町出身。高校生のときから、地元丹後の活性化を志し、大学入学後は、地方議員の事務所にてインターンシップを行う。その経験から政治ではなくビジネスで地域課題の解決に取り組みたいと考えるようになり、大学2年生のときから、地元のNPO法人TEAM且波にて大学生のインターン受け入れ事業や、都市部人材と地域企業の兼業マッチング「ふるさと兼業」などを行う。2019年には、(株)ローカルフラッグを立ち上げ、京都府与謝野町を軸に、若者によるチャレンジ(起業・事業承継等)を促進して、地域の雇用や地域課題解決につなげるべく挑戦中。



審査委員長 柳澤 大輔様  
面白法人カヤック代表取締役CEO

副審査員長 仲木 威雄様  
tsumiki証券株式会社  
代表取締役COO

副審査員長 青木 大和様  
株式会社DADA  
代表取締役CEO

審査員 原田 岳様  
株式会社DADA  
CCO

審査員 清光 陽介様  
株式会社KokokaraGroup  
代表取締役CEO

審査員 西井 香織様  
NEWRON株式会社  
代表取締役CEO

審査員 丁 舞香様  
三和建設株式会社アシスト本部  
ひとつりくりグループ

審査員 菅原 佑介様  
キャリア美人株式会社  
人事部

審査員 佐藤 李香様  
株式会社賢者屋  
人財開発部

審査員 小海 舞様  
株式会社サポーターズ  
メディア事業部





## (2')投票

プレゼンテーションの後、審査員と参加者の皆さんにスマートフォンより投票をして頂きグランプリを決定いたしました。

### 【審査基準】

#### ●課題の内在化:

課題を「自分ごと」として捉えられているか。

事業を心から「楽しい・面白い・ワクワクする」と思っているか。

#### ●社会への貢献度:

経済資本(財政や生産性)に貢献しているか。「何をするのか」

社会資本(人との繋がり)に貢献しているか。「誰とやるのか」

環境資本(自然や文化)に貢献しているか。「どこでやるのか」

#### ●計画性・実現性:

夢を叶えるための計画がなされているか。

## (2”)結果発表

皆さんの投票の結果、濱田祐太さんがグランプリに決定しました。



## (3) パフォーマンス

3名の大学生にパフォーマンスをして頂きました。



世界を旅するダンサー  
田中昂佑さん



シンガーソングライター  
森崎恭平さん



シンガーソングライター  
大眉りささん

## (4) トークセッション

4名のゲストをお呼びして、トークセッションを行いました。



### 【トークテーマ】

- どんな大学生・20代だったんですか？
- 「やりたいこと」ってそもそも見つかるものですか？  
またどうやって見つかったんですか？
- 頑張り続けれる根源を聞かせてください。

## (5) 交流会

参加者、協賛企業様、ゲスト、運営スタッフ全員で交流会を実施いたしました。



チケット販売をpeatixで実施、103名の応募がございました。  
またフェイスブックイベントページ、当社団法人のwebサイトを通じて広報活動を実施いたしました。



11月 3日 JAPAN Challenger AWARD for youth  
公開・主催者: 一般社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト

✓ 参加予定 ▾

🕒 2019年11月3日 日曜日 12:00~17:00  
2日前

📍 三和建設株式会社 ひとづくりホール  
〒532-0013 大阪市淀川区木川西2-2-5 [地図を表示](#)

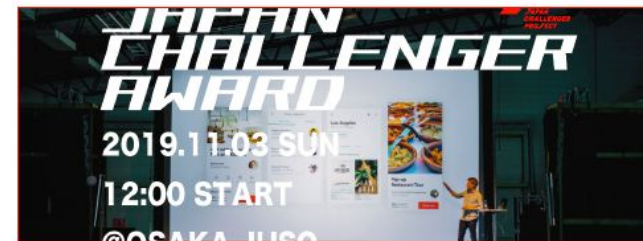
🗨️ 主催者: 一般社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト [主催者にメッセージを送信](#)  
プロジェクト



## NEWS

/ 2019年11月01日 / events

《当日アジェンダ》 JAPAN CHALLENGER  
AWARD for youth



この度は「JAPAN CHALLENGER AWARD for youth」にご来場頂きありがとうございます。

以下が本日のイベントアジェンダとなります。

【プレゼンター】 濱田祐太 平田英聖 山口 真由 松葉 琉我

【パフォーマンス】 大眉りさ 森崎恭平 田中昂佑

【司会】 山本凜

【ゲスト】

面白法人カヤック代表取締役CEO 柳澤大輔様

tsumiki証券株式会社代表取締役COO 仲木威雄様

株式会社DADA代表取締役CEO 青木大和様

株式会社Kokokara Group代表取締役CEO 清光陽介様

NEWRON株式会社 代表取締役CEO 西井香織様

【運営】

柘川翔平 廣田修造 安岡篤志 羽山健 佐々木大輔 笹井響己 木下陽 秋内大典

【撮影】 市川卓磨

【動画制作】岩崎温 岡泰平

【演出・全体統括】 東田一起

【総合プロデューサー】 中川直洋

今回の一般参加者は77名でした。

## 【参加者層】

大学1年生	16.44%
大学2年生	20.55%
大学3年生	26.03%
大学4年生	30.14%
大学院生	6.85%

## 【大学別】

国公立	17.81%
関関同立	52.05%
産近甲龍	13.7%
その他	16.44%

この度はご協賛頂きありがとうございました。

